


















カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	【予定】建築現場での残材の再利用等を検討する ⇒実績としては少額ではあるが、一部取り組んでいる状態。											○	○		○				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	【予定】事業活動における(建築時、購入燃料、廃棄物の輸送・処理時、従業員の出張時・通勤時、売却時、解体時の)CO2排出量の把握をする。 ⇒当初関連会社の指針もあり、予定ではあったが煩雑であるため取り組んではない。							○						○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	モデルハウスで使用する電力を、水力発電由来の電力へ契約変更していたが、2025年度半期くらいにこの契約はコスト削減のためもとした。							○					○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	建築基準法に基づくシックハウス対策について、関係する法令を把握し、対応している。			○			○					○	○						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	建築に必要な材料として再生可能な木材を使用することにより、地球温暖化の抑制に貢献する。						○										○		
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○			
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	事務所に適切にごみ分別を行なうことで、リサイクルに貢献する。						○						○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	三井不動産グループ内のコンプライアンス方針に則った行動指針が明記されているコンプライアンス手帳を従業員に配布するとともに、定期的なコンプライアンステストを実施している																	○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	三井不動産グループ内のコンプライアンス方針に則った行動指針が明記されているコンプライアンス手帳を従業員に配布するとともに、定期的なコンプライアンステストを実施している																		○
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	三井ホーム(株)本社に総務部 文書・法務グループを設置し、知的財産を保護・尊重する体制を取っている。									○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	三井不動産グループ内のコンプライアンス方針に則った行動指針が明記されているコンプライアンス手帳を従業員に配布するとともに、全社員へ定期的なコンプライアンステスト・情報セキュリティチェックを行い、正しく情報を取り扱っている。																		○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																			○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○				○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																							
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	三井ホーム㈱本社に安全品質管理部を設置し、オリジナル開発のDSP(ダブルシールドパネル)、BSW(ブロック・アンド・シームレスウォール)、TF(トラスフロア)、MS(マットスラブ)、それぞれの技術を結集させたオリジナル構法「プレミアム・モノコック構法」を採用。災害、四季の変化、時の経過にも耐える安心の住まいを提供できる体制を取っている。			○									○							
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	三井ホーム㈱本社に安全品質管理部を設置し、高品質な居住空気環境だからこそ実現できる、上質な暮らしをオリジナル技術でご提供する体制を取っている。									○										
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	三井ホームグループ環境設計ガイドラインに則って、「省エネ」デザインと「創エネ」・「快適」設備による環境設計を提案している。						○						○	○	○	○				
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	ZEH率の向上(2030年に100%目標)により、脱炭素社会の実現に貢献する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	工事施工前に近隣住民の方へ挨拶を行い、工事内容を周知している。苦情等のお声をいただいた場合は早急に改善に努めている。				○					○		○		○	○				○	
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会					○							○		○	○				○	
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済										○	○		○	○						
組織体制	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	三井不動産グループ内のコンプライアンス方針に則った行動指針が明記されているコンプライアンス手帳を従業員に配布するとともに、定期的なコンプライアンステストを実施している																		○	
	36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	毎週月曜日に理念等の唱和。経営目標も共有のフォルダ内に保存し、その保存先を周知している。									○	○								○	
	37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	三井不動産グループ内のコンプライアンス方針に則った行動指針が明記されているコンプライアンス手帳を従業員に配布するとともに、定期的なコンプライアンステストを実施している																		○	
	38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	管理部が担当している。三井ホーム㈱総務部門と連携し、情報交換・推進している。																			○
	39 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	三井ホーム㈱本社にはリスクマネジメント委員会が設置されており、事業活動におけるリスク情報の把握、予防、事後対応、再発防止に努めている。また当社にも管理部内に同委員会が設置されており、三井ホーム㈱と密に連携をとっている。																			○
	40 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																				○
	41 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	お客様とはアンケートやオーナーズデスクによる対話、利害関係者とは研修や総会を通して定期的に行っている。従業員とは対上司との年一度の評価面談の他に、対社長との1対1の対話時間を「次の人を紹介形式」で行っている。取引先とは「ビルダー会」を通じて、工事関係者と情報交換を行っている。																			○
	42 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	【リスクマネジメント】の部分と同様。										○	○		○					○	

